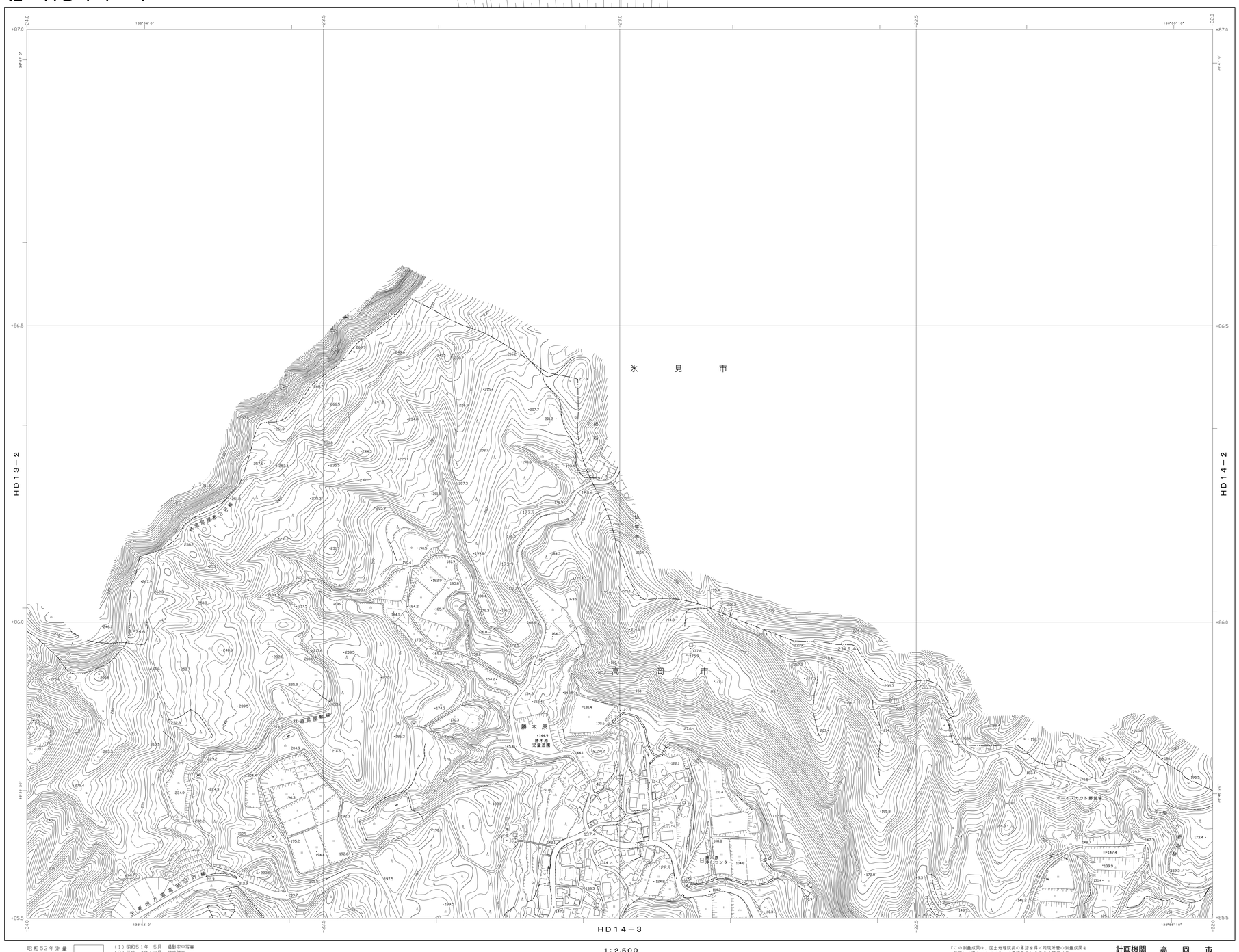
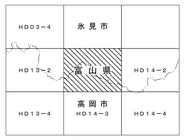
1:2,500 国土基本図

Ⅶ－ＨＤ１４－１

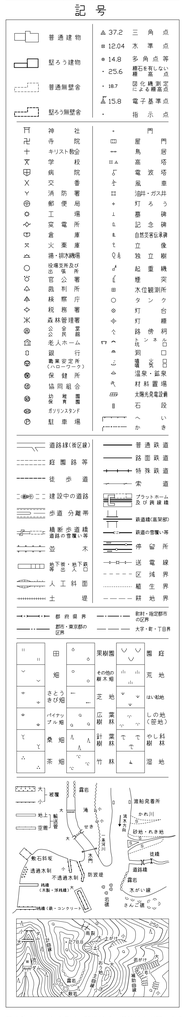
高岡市都市計画基本図



Ⅶ－ＨＤ１４－１



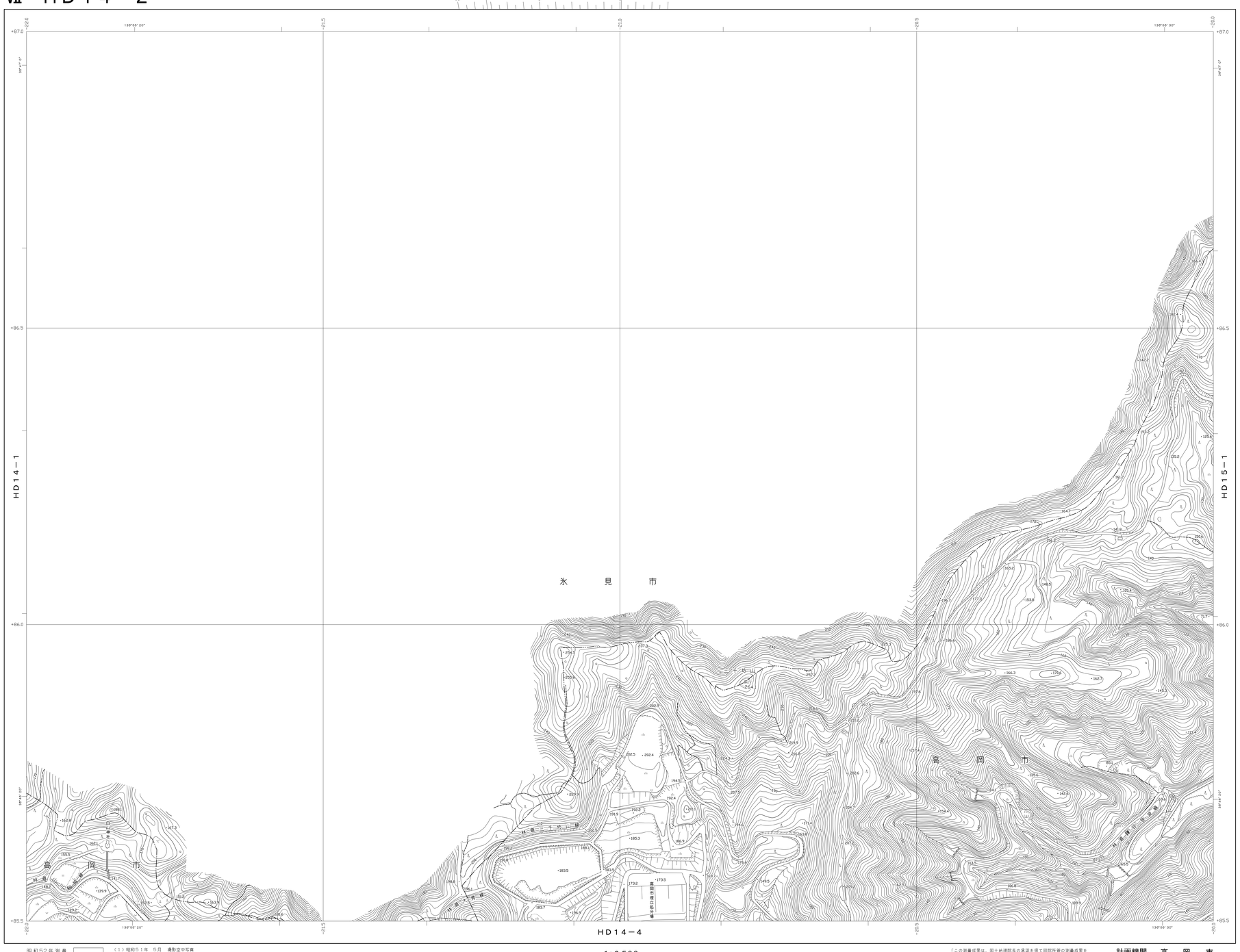
記号


普通建物
堅ろう建物
普通無壁舎
堅ろう無壁舎
神社
寺院
キリスト教会
学校
病院
交番
消防署
郵便局
工場
変電所
倉庫
火薬庫
農・漁村集落
官公署
商店
銀行
老人ホーム
保健所
農業協同組合
ガソリンスタンド
駐車場
三角点
水準点
多角点等
電子基準点
指示点
門
鳥居
塔
電波塔等
風車
油井・ガス井
灯ろう
像
記念碑
自然災害伝承碑
立像
独立樹
起重機
煙突
水位観測所
タンク
灯台
標柱
路傍碑
石仏
合掌
温泉・鉱泉
材料置場
土場
石段
へい
道路(車道)
軽車路等
徒歩道
建設中の道路
歩道分離帯
橋面歩道
踏切歩道
並木
地下街・地下鉄
人工斜面
土堤
都府県界
郡市区界
普通鉄道
電車鉄道
特殊鉄道
索道
プラットホーム及び貨物積場
鉄道橋(高架部)
鉄道の雪覆い等
停留所
送電線
区域界
藩生界
耕地界
史跡・名勝・天然記念物
都市計画区域界
大字・町・丁目界
田
畑
さとうきび畑
パイナップル畑
桑畑
茶畑
果樹園
その他の耕作地
芝地
広葉樹林
針葉樹林
竹林
苗畑
荒地
しの地(笹地)
やし科樹林
笹地
天端
堤腹
地上1m等深線
堤脚
護岸
水門
樋門
樋管
堰
水制
突堤
防砂・導流堤
防波堤
導流堤
護岸(ブロック)
護岸(コンクリート)
護岸(石積)
護岸(その他)
護岸(自然)
護岸(不明)
消波ブロック
消波工
消波堤
離岸堤
潜堤
人工島
人工海浜
養浜
干潟
藻場
サンゴ礁
岩礁
浅瀬
洗掘
堆積
航路(灯浮標・浮消標)
航路(灯標・浮消標)
航路(灯標・浮標)
航路(灯浮標)
航路(灯標)
航路(浮標)
航路(その他)
泊地
錨地
係船浮標
係船岸
船渠
ドック
上屋
荷役機械
危険区域
検疫錨地
隔離錨地
信号所
信号所(手旗)
信号所(発光)
信号所(その他)
灯台
灯標
灯浮標
灯台(建設中)
灯標(建設中)
灯浮標(建設中)
霧信号所
無線方位信号所
無線標識
レーダー
レーダー(建設中)
レーダー反射器
レーダー反射器(建設中)
無線塔
無線塔(建設中)
無線方位信号所(建設中)
霧信号所(建設中)
信号所(建設中)
信号所(手旗)(建設中)
信号所(発光)(建設中)
信号所(その他)(建設中)
測量船
潜水夫
不透過水制
潜水夫
潜水夫
潜水夫

高岡市都市計画基本図

1:2,500 国土基本図

Ⅶ－ＨＤ１４－２



記号

普通建物	△37.2 三角点
堅ろう建物	▲12.04 水準点
普通塀壁舎	・14.8 多角点等
堅ろう塀壁舎	・25.6 標石を表しない基準点
神社	・38.7 図化機測定による補備点
寺院	15.8 電子基準点
キリスト教会	・ 指示点
学校	・ 門
病院	屋門
交番	鳥居
消防署	高塔
郵便局	電波塔
工場	高架
変電所	油井・ガス井
倉庫	灯ろう
火薬庫	墓碑
建築中の建物	記念碑
煙突及び煙突	自然災害伝承碑
官公署	立像
裁判所	独立樹
検察庁	給油所
税務署	煙突
森林管理署	水位観測所
老人ホーム	タンク
銀行	灯台
農業安定所（ハローワーク）	灯標
保健所	路標柄
協同組合	温泉・鉱泉
貯蔵槽	材料置場
ガソリンスタンド	土場及び集荷施設
駐車場	石段
道路縁（幅員記載）	へい
軽舗装等	かき
建設中の道路	普通鉄道
歩道	路面鉄道
歩道分離帯	特殊鉄道
橋梁歩道橋	索道
踏切歩道橋	プラットホーム及び乗降場
堤防	鉄道線（高架部）
水門	鉄道の雪覆い等
地下道・地下街	停留所
人工斜面	送電線
土堤	区域界
都府県界	郡生界
郡市区界	郡地界
郡市・東京都の区界	町村・指定都市の区界
	大字・町・丁目界
田	果樹園
畑	その他の樹木地
さとうきび畑	芝地
パイナップル畑	広葉樹林
桑畑	針葉樹林
茶畑	竹林
墓地	
荒地	
切り取地	
しの地（笹地）	
針葉樹林	
湿地	

座標系は平成１４年国土交通省告示第９号の規定による
測官座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は０．５キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は１０秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は２メートル
「平面直角座標値及び経緯度座標値は、
世界測地系に対応」

昭和52年測量
平成　4年修正
平成15年修正
令和　6年修正

（１）昭和５１年　５月　撮影空中写真
（２）平成　４年１２月　現地調査
（３）平成１５年　２月　撮影
　　平成１５年　２月　現地調査
（４）令和　４年　５月　撮影空中写真
　　令和　６年　８月　現地調査

1:2,500

0　50　100　200　300　400　500m

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して作成したものである。（承認番号）令６北公第７４号」
（承認番号）昭。５１北公第９１号
（承認番号）昭。６１北公第３９号
（飲言番号）平１４北公第１５０号

計画機関　高岡市
作業機関名　株式会社パスコ

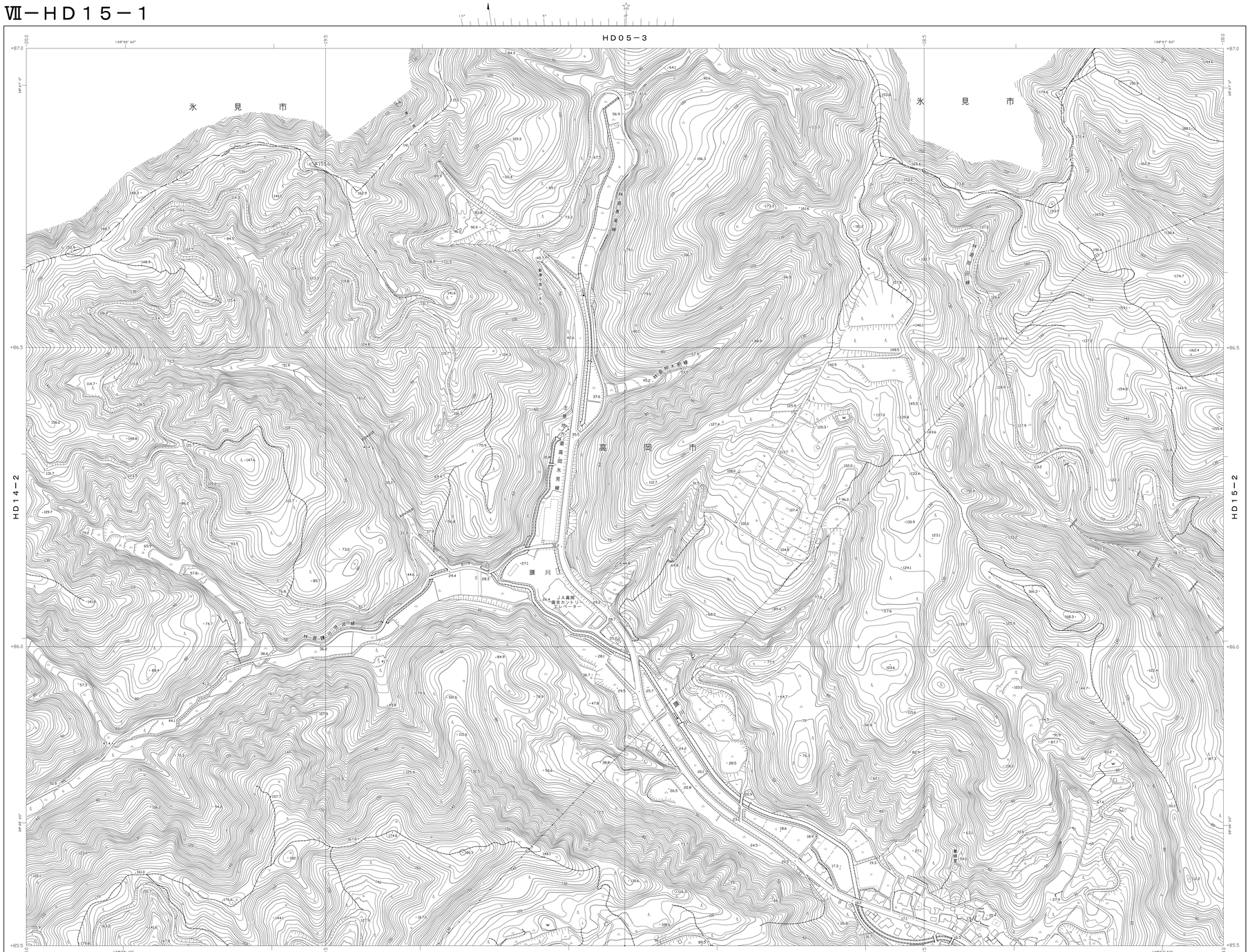
許可なく複製を禁ずる

Ⅶ－ＨＤ１４－２

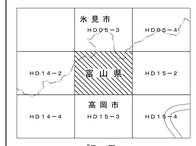
高岡市都市計画基本図

1:2,500 国土基本図

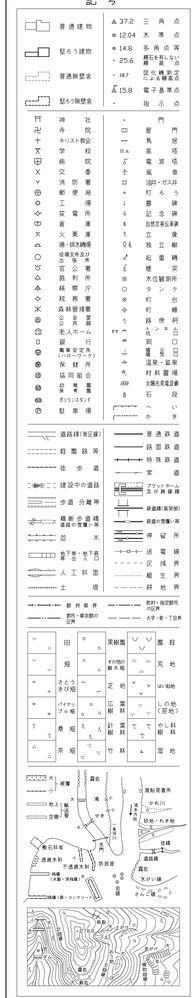
Ⅶ－ＨＤ１５－１



Ⅶ－ＨＤ１５－１



記号



昭和52年 測量
平成 2年 修正
平成15年 修正
令和 6年 修正

（1）昭和51年 5月 撮影空中写真
（2）平成 2年 3月 現地調査
（3）平成15年 2月 撮影
平成15年 2月 現地調査
（4）令和 4年 5月 撮影空中写真
令和 6年 8月 現地調査

1:2,500

0 50 100 200 300 400 500m

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである。（承認番号）令6北公第74号」
（承認番号）昭51北公第91号
（承認番号）昭61北公第39号
（訂正番号）平14北公第150号

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による
第Ⅵ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.5キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル
「平面直角座標値及び経緯度座標値は、
世界測地系に対応」

計画機関 高岡市
作業機関名 株式会社パスコ

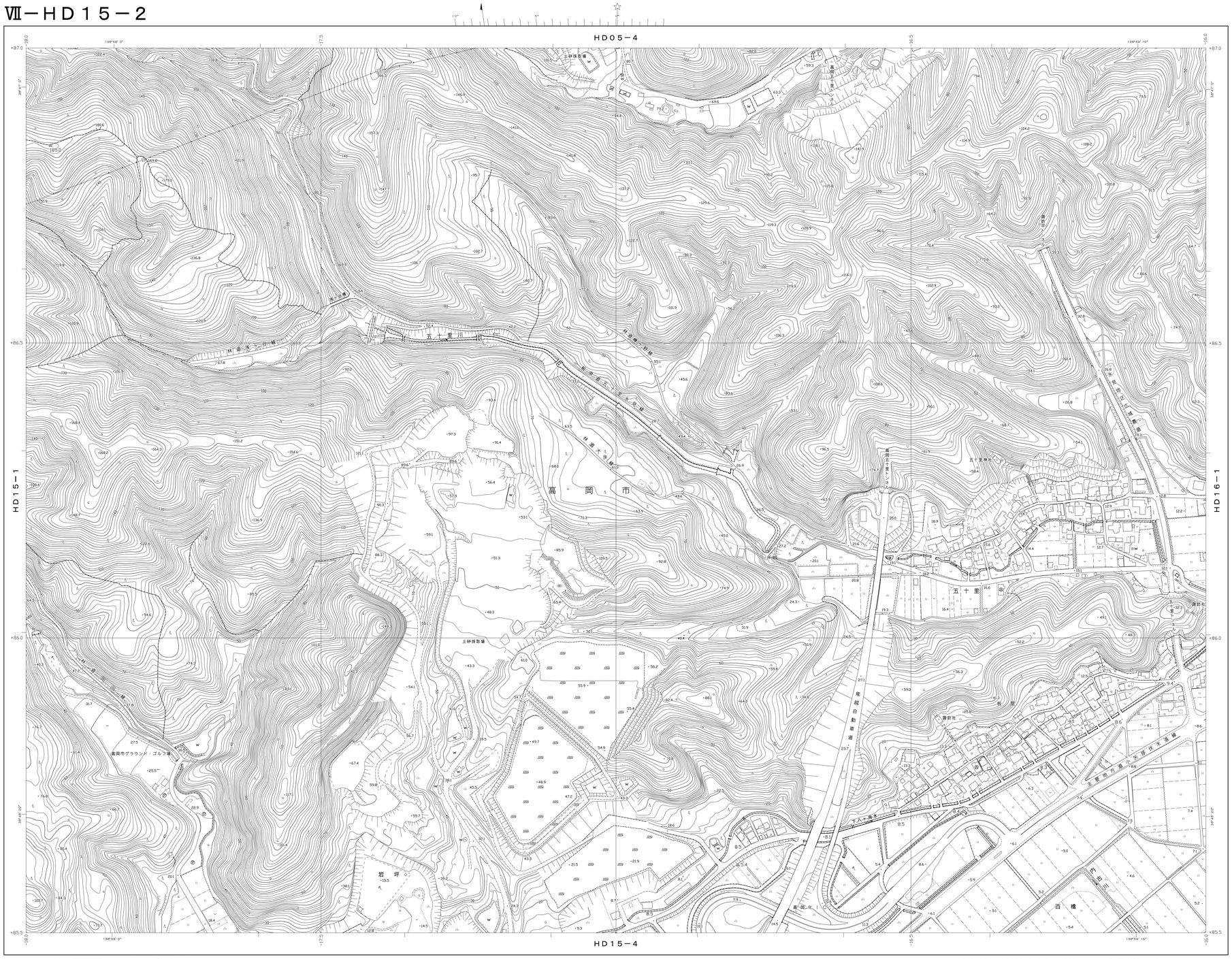
許可なく複製を禁ずる

Ⅶ－ＨＤ１５－１

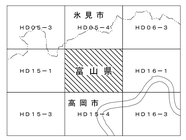
高岡市都市計画基本図

1:2,500 国土基本図

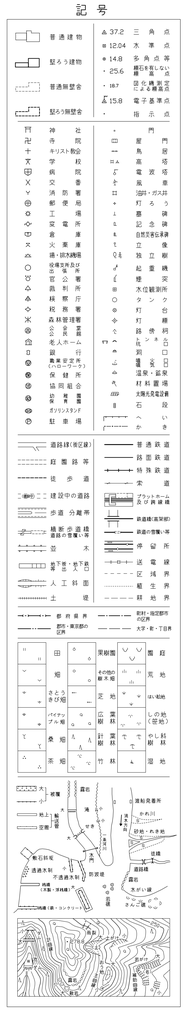
Ⅶ－ＨＤ１５－２



Ⅶ－ＨＤ１５－２



記号



座標系は平成１４年国土交通省告示第９号の規定による
第Ⅸ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は０．５キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は１０秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は２メートル
「平面直角座標値及び経緯度座標値は、
世界測地系に対応」

昭和52年測量
平成 2年修正
平成14年修正
平成30年修正
令和 6年修正

（1）昭和５１年　５月　撮影空中写真
（2）平成　２年　３月　現地調査
（3）平成　９年１１月　撮影
　　平成１３年１２月　現地調査
（4）平成１７年　２月　都都修正（能越自動車道周辺）
（5）平成２６年　９月　撮影
　　平成３０年　１月　現地調査
（6）令和　４年　５月　撮影空中写真
　　令和　６年　８月　現地調査

1:2,500

0　50　100　200　300　400　500m

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである。（承認番号）令６北公第７４号」
（承認番号）昭。５１北公第３９号
（承認番号）昭。６１北公第３９号
（承認番号）平１３北公第１５１号
（訂正番号）平２９北公第８５号

計画機関　高岡市
作業機関名　株式会社パスコ

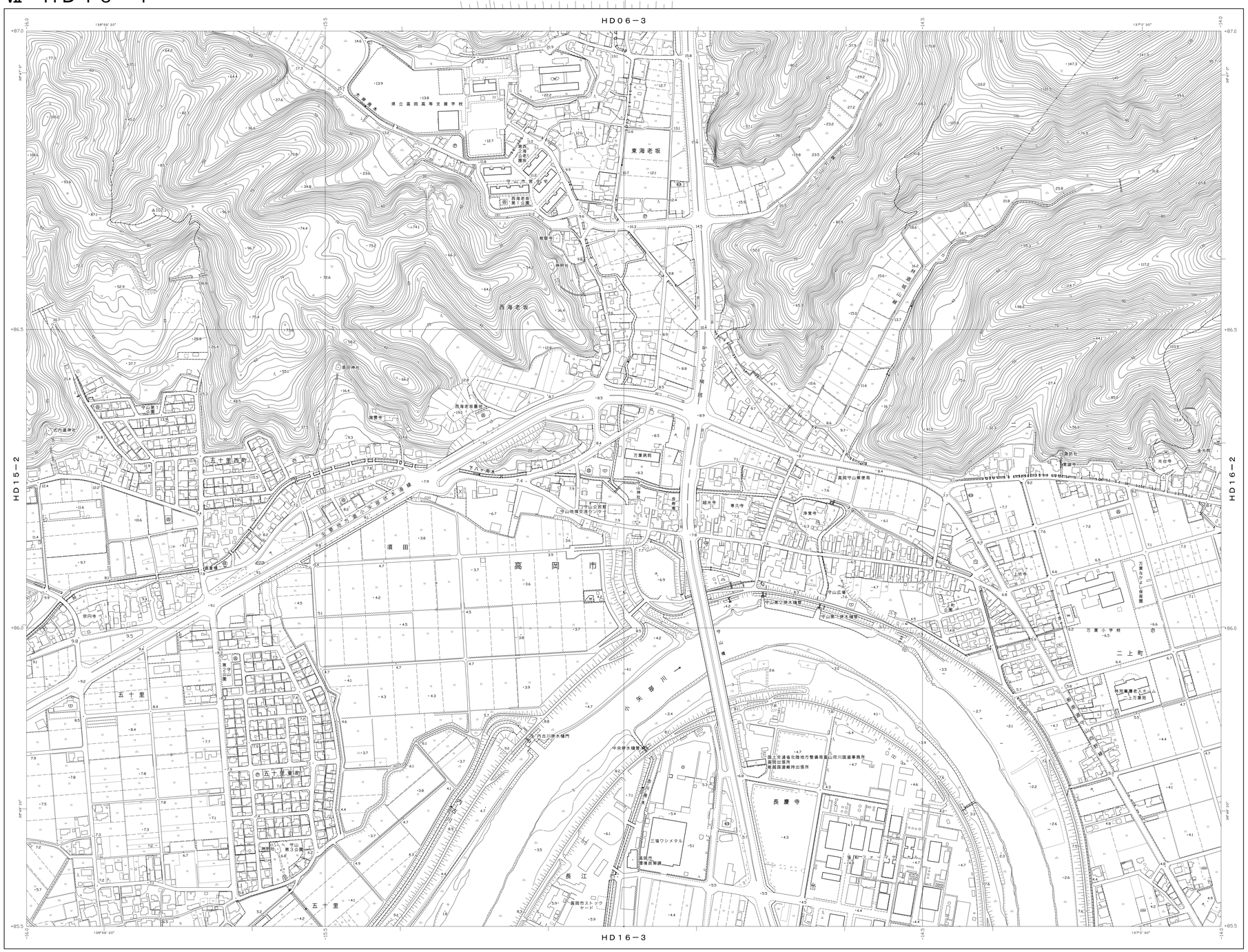
許可なく複製を禁ずる

Ⅶ－ＨＤ１５－２

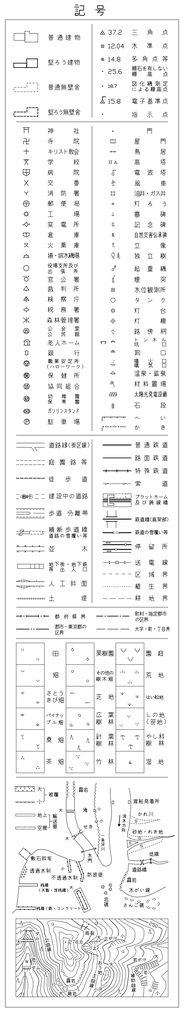
高岡市都市計画基本図

1:2,500 国土基本図

Ⅶ－ＨＤ１６－１



記号



座標系は平成１４年国土交通省告示第９号の規定による
第Ⅵ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は０．５キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は１０秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は２メートル
「平面直角座標値及び経緯度座標値は，
世界測地系に対応」

昭和52年 測量
昭和63年 修正
平成12年 修正
平成30年 修正
令和 6年 修正

（１）昭和５１年　５月　撮影空中写真
（２）昭和６３年　２月　現地調査
（３）平成　９年１１月　撮影
　　平成１２年　７月　現地調査
（４）平成１７年　２月　要部修正（能越自動車道周辺）
（５）平成２６年　９月　撮影
　　平成３０年　１月　現地調査
（６）令和　４年　５月　撮影空中写真
　　令和　６年　８月　現地調査

1：2,500

0　50　100　200　300　400　500m

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである。（承認番号）令６北公第７４号」
（承認番号）昭。５１北公第９１号
（承認番号）昭。６１北公第３９号
（承認番号）平１２北公第１４９号
（防災番号）平２９北公第８５号

計画機関　高岡市
作業機関名　株式会社パスコ

許可なく複製を禁ずる

Ⅶ－ＨＤ１６－１